

スツニ子！×でんぱ組.inc 地球を救うぶっとびアイデアを研究中

『EARTH×HEART LIVE2016』のステージで発表します！



2016年4月20日(水) 18:30 開場／19:30 開演 東京国際フォーラムホールA

TOKYO FMをはじめとするJFN(全国FM放送協議会)加盟38社では、ステーションメッセージである「アースコンシャス～地球を愛し、感じる心」、「ヒューマンコンシャス～生命を愛し、つながる心」の理念を象徴するコンサート「TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART(アース・バイ・ハート)LIVE 2016」を、2016年4月20日(水)、東京国際フォーラムホールAで開催致します。

1990年の第1回開催から27年目を迎える今年は、メインアクトに「でんぱ組.inc」。オープニングアクトに「Little Glee Monster」。さらに常識にとらわれないエコ・アイデアを募集するラジオの中の研究所「LOVE♥EARTH LABラブ・アース・ラボ」の所長に、現代アーティストのスツニ子！、映像ディレクションに志賀匠を迎えます。



♥「LOVE♥EARTH LAB」のトークセッションを開催！地球を救うアイデアをアツク議論！

「EARTH×HEART LIVE2016」では、常識にとらわれない“ぶっとびエコアイデア”を募集するラジオの中の研究所「LOVE♥EARTH LAB(ラブ・アース・ラボ)」を展開しています。ただ今、TOKYO FMのワイド番組『TOKYO FM WORLD』(月～水曜 20:00～21:15)を拠点にアイデアを募集中です。

寄せられたアイデアを検証するラボの所長には現代アーティストのスツニ子！、研究員にでんぱ組.inc、助手に『TOKYO FM WORLD』パーソナリティのケリー隆介が就任。

3月28日(月)には、「LOVE♥EARTH LAB」のメンバー全員が参加して、スペシャルトークセッションを開催しました。

ゲストに、環境問題の専門家として一般社団法人「コンサベーション・インターナショナル・ジャパン」の代表・日比保史(ひびやすし)氏、エコアイデアを寄せてくれた都内の現役大学生6人を迎えました。



♥若い世代のアイデアで、イノベーションを起こせ！



いま、環境問題は新たなフェーズを迎えています。昨年12月、「COP21」が、2020年以降の温暖化対策の国際枠組み『パリ協定』を採択。「産業革命前からの気温上昇を2度未満に抑える」ことを目標に掲げました。

日比保史氏は、産業革命以降、人類が積み重ねてきてしまった様々な環境問題の現状をレクチャーした後、アインシュタインの言葉を引用してこう語りました「アインシュタインは“問題を起こした時と、同じような考え方で問題を解決することはできない”と言ったが、環境問題もおなじ。環境問題を起こした人に、環境問題を解決することはできないんじゃないかと思う。だからこそ、若い世代の人たちに、この大変な状況から地球を救うアイデアを出して欲しい！」。

「LOVE♥EARTH LAB」所長のスプツニ子！も、『パリ協定』では、アメリカや中国が初めて協力的な姿勢を見せたのが画期的。実は、CO2排出量は、中国とアメリカがダントツで、合わせて40%以上。それに対して日本は3%ぐらい。だから環境問題を日本の中だけで考えてはだめ。日本が誇るテクノロジーやイノベーションを起こす力を、世界にシェアしていくことがカギになると思う」と語りました。



♥でんば組incと現役大学生が“ぶっとびエコアイデア”を発表！



続いて、でんば組incのメンバー6人と、現役大学生6人が、自分たちが考えたアイデアを発表。

現役大学生からは、「自動販売機をぜんぶ蛇口にする！ペットボトルを作る時に石油を使うので、ペットボトル自体をやめて、蛇口にしたらいいのでは」「レーザー核融合でCO2を別のものに変えてしまう！2つの分子をぶつけると、全く違うものになるという技術が世界で研究されているが、それを使って、CO2と何かをぶつけて、まったく違うものを作ればCO2が減るんじゃないか」など、ユニークなアイデアが出されました。

でんば組incのメンバー6人も、それぞれが個性的なアイデアを発表。たとえば、夢眠ねむのアイデアは「バクテリアをでっかくして飼う！」。会場に笑いが起きたものの、理由を聞いてみると納得。スプツニ子！も「ワクワクしてきたんですけど！」と大絶賛しました。最上もが「は」のアイデアは「シン神さまに助けてもらう」。「ぶっとびすぎて、実現不可能なんですけど」といって、そこには人間の存在そのものを問う深い理由が…。このほか、でんば組incのメンバーの個性とオタク魂がさく裂したアイデアが次々と出され、トークセッションは大いに盛り上がりました。



このトークセッションの模様は、4月20日「EARTH×HEAR LIVE2016」のステージで紹介するほか、4月9日(土)、16日(土) 22:00~22:30 放送の『特別番組 TOKYO FM & JFN present EARTH×HEART LIVE 2016 プレススペシャル「LOVE♥EARTH LAB」スペシャルセッション』TOKYO FM/JFN38局でオンエア！どうぞご期待下さい。

「LOVE♥EARTH LAB」では、まだまだ“地球を救うぶっとびアイデア”を募集中です！
ご応募はこちらへ！ <http://www.tfm.co.jp/world/>



「EARTH x HEART LIVE」は、TOKYO FMをはじめとする JFN38 局が、毎年「アースデー」である 4 月 22 日に、世界に向けて放送している一夜限りのプレミアムライブです。

1990 年の第 1 回開催から 27 年目を迎える今年は、ライブのメインアクトに「でんぱ組.inc」。オープニングアクトに「Little Glee Monster」。さらに、常識にとらわれないエコ・アイデアを募集するラジオの中の研究所「LOVE♥EARTH LAB」の所長にスプツニ子！、映像ディレクションに志賀匠を迎えます。

♥メインアクトはでんぱ組.inc！人気急上昇 Little Glee Monster も登場

ライブのメインアクトをつとめるのはジャパニーズポップカルチャー最先端アイドルユニットとして海外でも人気のでんぱ組.inc。ヨーロッパやアジアでのコンサートツアーやイベント出演など、世界で活躍するでんぱ組.inc。が、彼女たちの目線で環境問題を見つめ、地球への愛を個性あふれるパフォーマンスで表現します！

さらに、圧巻の歌唱力とハーモニーで人気急上昇中のヴォーカルグループ **Little Glee Monster** がオープニングアクトとして登場します。

♥ライブの様子はアースデーにオンエア！海外ラジオ局、TuneIn を通じて世界にも配信！

ライブの様子は、アースデーである 4 月 22 日(金) 19:00～21:00、TOKYO FMをはじめ JFN 全国 38 局で放送するほか、アジア各国、アメリカのカレッジ FM など、海外 FM 局でも放送される予定。さらに、世界最大級のオーディオネットワーク「TuneIn」と連携した多言語情報配信チャンネル「TOKYO FM WORLD」でも配信致します。

<http://www.tfm.co.jp/tfmworld>

♥ぶっとびエコ・アイデアを募集する「LOVE♥EARTH LAB」が始動！所長はスプツニ子！

いま、環境問題は新たなフェーズを迎えています。2015 年 12 月、「COP21」が、2020 年以降の温暖化対策の国際枠組み『パリ協定』を正式に採択。「産業革命前からの気温上昇を 2 度未満に抑える」ことを目標に掲げました。一方、環境問題の専門家からは「CO2 を宇宙に飛ばす」「アメリカのとある州をまるごとソーラーパネルにする」など驚きのアイデアが次々と発案されています。

そこで、常識にとらわれない自由な発想で環境問題を解決するアイデアを募集するため、ラジオの中の研究所「LOVE♥EARTH LAB(ラブ・アース・ラボ)」を展開中。寄せられたアイデアを検証するラボの所長に、現代アーティストの**スプツニ子！**、研究員に、**でんぱ組.inc** が就任！ただ今、TOKYO FM のワイド番組「TOKYO FM WORLD」(月～水曜 20:00～21:15)を拠点にアイデアを募集中。

4 月 20 日の国際フォーラムのステージでは、「LOVE♥EARTH LAB」の研究成果をスプツニ子！がプレゼンテーション。ぶっとびアイデアの数々を、映像ディレクターの**志賀匠**が映像化します！

<スプツニ子！からのメッセージ>

地球環境のために出来ることというと、よく「リサイクル」、「エコバック」、「マイ箸」などが挙げられますよね。そうした日々の積み重ねも大事ですが、もっと大きなスケールで出来ることがたくさんあるはず。そこで「LOVE♥EARTH LAB」では、未来を担う若者たちと一緒に、もっと発想のスケールを広げて、マクロの視点で環境問題を語り合っていこうと思います。寄せられたアイデアは、専門家と一緒に実現可能かどうか検証していきたいと思っています。政治や社会、科学など、どんな視点でも OK。ぶっとんだエコ・アイデア、待っています！



応募募はこちらへ！ <http://www.tfm.co.jp/world/>

【イベント概要】

タイトル: 「TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART LIVE 2016」
 日時: 2016年4月20日(水) 開場 18:30 / 開演 19:30
 会場: 東京国際フォーラム ホールA
 出演: でんぱ組 Inc./Little Glee Monster and more
 スプツニ子! (「LOVE♥EARTH LAB」所長)

映像ディレクション: 志賀匠

料金: 全席指定 5,500円(税込)

発売日: 一般発売4月3日(ローソンチケット、イープラス、チケットぴあ)

主催: TOKYO FM/JFN

企画制作: TOKYO FM/JFN

制作協力: ディスクガレージ

お問合せ: ディスクガレージ 050-5533-0888(平日 12:00~19:00)

ホームページ: <http://www.tfm.co.jp/eh>



【PROFILE】

でんぱ組.inc

古川未鈴、相沢梨紗、夢眠ねむ、成瀬瑛美、最上もが、藤咲彩音の6人組ユニット。メンバーはもともと、アニメ・漫画・ゲームなど、自分の趣味に特化したコアなおたくでもある！また、東京コレクションやミキオサカベをはじめとして、様々なクリエイターとのコラボレーションを活発に展開し、国内のみならず海外からも注目を集め、台北やジャカルタでのファッションイベントにも参加。さらに日本代表として、2013年にはJAPAN EXPOに出演。2014年度は東アジア文化都市2014横浜親善大使を務めた。TOY'S FACTORYの新レーベルMEME TOKYOに所属。シングル『W.W.D / 冬へと走りだすお！』が、マイナスからのスタートなめんな！というキャッチフレーズで話題になり日本武道館で1万人動員。2月10日、11日に国立競技場代々木第一体育館2days単独公演を大成功させた。New Single『あした地球がこなごなになっても』でミュージックチャート1位を獲得。ワールドツアーも開催中の大注目のアイドルグループ！TOKYO FMの生ワイド番組「TOKYO FM WORLD」内の「でんぱ CH.♡~TOKYO DEMPA INTRENATIONAL」では、日本が誇るカルチャーや人・物を、独自の目線で紹介している。 <http://dempagumi.dearstage.com/>



Little Glee Monster

“研ぎ澄ました歌声で人々の心に爪痕を残す…”最強の歌少女たちが全国から集まって結成された、平均年齢16歳の女子中高生ボーカルグループ。メンバーは、芹奈、アサヒ、麻珠、MAYU、かれん、manaka。2014年10月のデビュー前より大型夏フェスでの歌唱や、多数の著名アーティストとの共演を果たす。力強い歌声と透き通ったハーモニーを武器に地上波テレビ番組にも幾度となく出演するなど知名度をあげ、オフィシャルYouTubeの総再生回数は約4700万回を記録。1月6日には1stアルバム「Colorful Monster」をリリースし、オリコンデイリー最高2位、ウィークリー4位を獲得した。3月には東京、名古屋、大阪の3カ所4公演の「リトグリ 春のZepp ツアー2016 ~Colorful Monster~」を開催、チケットは即日完売となった。

<http://www.littlegleemonster.com/>



スプツニ子！

インペリアル・カレッジ数学科および情報工学科を卒業後、英国王立芸術学院(RCA)デザイン・インタラクションズ専攻修士課程を修了。在学中より、テクノロジーによって変化していく人間の在り方や社会を反映させた映像、音楽、写真、パフォーマンス作品を制作。主な展覧会に、「東京アートミーティング うさぎスマッシュ」(東京都現代美術館、2013)、「Talk to Me」(ニューヨーク近代美術館(MoMA)、2011)など。2013年よりマサチューセッツ工科大学(MIT)メディアラボ 助教に就任し Design Fiction Group をスタート。VOGUE JAPAN ウーマン・オブ・ザ・イヤー2013受賞。2014年FORBES JAPAN「未来を創る日本の女性10人」選出。2011年伊Rolling Stone誌「今後10年に最も影響を与えるデザイナー20人」選出。2013年には、TOKYO FMをはじめとするJFN 38局が主催するインタラクティブ型公開授業「FMフェスティバル 2013 未来授業~明日の日本人たちへ」の講師をつとめた。

<http://sputniko.com/>



志賀匠

1981年生まれ。北海道富良野市出身。学生の頃よりTV CM、TV番組 Opening、Station-ID、MV等を手掛け、現在はディレクター / CG作家として活動中。映像ディレクションの他、アートディレクション、モーショングラフィックス / 3D制作から編集までを手がける。CM、Music Video、Broadcast等の企画 / 演出の他、「.mov festival」世界クリエイターズ100選ノミネート。エジンバラ国際映画祭作品上映、Resfest Japan Tour、onedotzero作品上映、Shots作品掲載等。2010年PROMAX & BDAにて「SPACE SHOWER TV Official Site Promotion Spot」BRONZE受賞。でんぱ組.incの「サクラあっぱれーしょん」、「でんでんぱっしょん」他、様々なミュージックビデオのディレクションも行っている。



◆EARTH × HEART LIVEとは

TOKYO FMとJFNが取り組む「アースコンシャス(地球を愛し、感じる心)、ヒューマンコンシャス(生命を愛し、つながる心)」の理念に基づき、1990年より毎年、国内外のアーティストが地球への愛を歌い上げる一夜限りのライブを開催してきました。地球環境保全のメッセージを、国境を越える音楽にのせて、世界の国々に発信しています。



【EARTH × HEART LIVE の歴史】

TOKYO FMが開局20周年を迎えた1990年。社の理念を「世界の若者との感動と共感のネットワーク」を創ることと定め、その具体的なステーション・メッセージとしてスタートさせたキャンペーンが「アースコンシャス～地球を愛し、感じる心」です。その象徴イベントとして毎年、4月22日<アースデー>に、地球環境の保護と保全を呼びかける世界中継コンサートを開催してまいりました。

1990年の第1回は「We Love music, We Love the Earth」というコンサートタイトルで、渡辺貞夫とブラジル・プロジェクトによるライブの模様を、世界のラジオ局に生中継で放送しました。当時、「エコノミックアニマル」と揶揄されていた日本から、初めて環境保全メッセージが発信され、世界各地から5000通もの共感のFAXが届きました。

○イギリス/S. A. ウィットビーさん。

「平和で調和に満ちた地球環境を実現しようとする日本の努力は素晴らしい。欧米では、日本人は飽くなき経済活動だけで、世界の問題に真剣に取り組もうという姿勢は殆ど知られていません。」

○モスクワ/イーラ・ジトコフスカヤさん

「人間が自然に対して、地球に対して、また命に対して罪を犯すことを許してはなりません。

ともに歌うこと、それは、魂を目覚めさせる、まず第一歩だと感じました。」

2011年3月11日、未曾有の被害をもたらした東日本大震災が発生しました。

これを受けて、「アースコンシャス」とともに、もうひとつの企業理念である“ヒューマンコンシャス～生命(いのち)を愛し、つながる心”を加えて、コンサートタイトルを「EARTH × HEART (アース・バイ・ハート) LIVE」と改称しました。かけがえのない地球と、地球に生きるあらゆる生命を慈しむ心を持ち、潤いのある社会を目指そうというメッセージを発信していきます。

2013年、「EARTH × HEART LIVE」は、急速な経済発展によって厳しい環境問題に直面しているアジア全体で環境問題に取り組もうと「アジアプロジェクト」をスタート。その第一弾として、台湾のNo.1ステーションUFO FMと連携し、台湾の人気バンド「Mayday」を招聘しました。さらに同年12月には「アジアプロジェクト」を拡大し、「EARTH × HEART Project」と題して、韓国、シンガポール、台湾を巡るライブサーキットを実施しました。

そして2014年4月21日、このアジアプロジェクトの集大成として「EARTH × HEART LIVE 2014」を開催。

日本のASIAN KUNG-FU GENERATIONとSTRAIGHTENER、韓国のNeil、台湾のTIZZY BACが、東京国際フォーラムのステージで共演を果たしました。

【過去の出演アーティスト】

渡辺貞夫、ジェイムス・テイラー、リー・リトナーらブラジル・プロジェクト(1990)、坂本龍一とユッサー・ン・ドゥール(1991)、久保田利伸とキャロン・ウィーラー(1992)、TOSHIとジャニス・イアン(1993)、サンタナとオルケスタ・デ・ラ・ルス(1994)、ユーログループ、小室哲哉とアース・ウィンド&ファイアー(1995)、ドゥービー・ブラザーズと玉置浩二(1996)、エターナルとMAX(1997)、ダリル・ホール&ジョン・オーツとシング・ライク・トーキング(1998)、ドリームズ・カム・トゥルー(1999)、杏子、山崎まさよし、スガシカオ、COIL(2000)、19、hitomi、忌野清志郎(2001)、CHAGE & ASKA、BoA、倭田來未、INSPi、山崎まさよし(2002)、忌野清志郎、佐野元春、及川光博、夏川りみ(2003)、今井美樹、大貫妙子、小坂忠、佐野元春、高野寛、チエン・ミン、CHARA、bird、ハナレグミ、松任谷由実、森山良子、矢野顕子(2004)、宮沢和史 with Catia、Diana Arbenina、Tomek Makowiecki、東京スカパラダイスオーケストラ、一青窈(2005)、倉木麻衣(2006)、m-flo、RAG FAIR、加藤ミリヤ、mink、大塚 愛(2007)、絢香、BONNIE PINK、ダニエル・パウター(2008)、絢香(2009)、東京スカパラダイスオーケストラ、山崎まさよし、AKB48、amin(2010)、今井美樹、植村花菜、ゴスペラーズ、藤井フミヤ(2011)、フィッシュマンズ、サカナクション(2012)、Mayday、flumpool(2013)、ASIAN KUNG-FU GENERATION、STRAIGHTENER、Neil、Tizzy Bac(2014)、松任谷由実、秦 基博、JUJU、ストーリーテラー：大沢たかお(2015)